



えんだより

令和7年12月

菅生保育園

こども未来局

保育・子育て推進部

今年もあっという間に12月を迎えました。みなさま、どのような1年だったでしょうか。寒い日もありますが、子どもたちは園庭で元気に走り回り「暑くなった！」と上着を脱ぎ捨てる姿もあり、頬もしくなったな～と感じています。今月は、友達と一緒に歌ったり踊ったり…表現遊びもたくさん楽しんでいきます。体調に留意しながら、元気に新年を迎えるように…。



行事予定

- 2日（火） 園医健診
(ひよこ・うさぎ・こあら組の1歳児)
- 9日（火） すがっこお楽しみタイム総練習
(ぱんだ・ぞう・らいおん組)
- 13日（土） すがっこお楽しみタイム
(ぱんだ・ぞう・らいおん組)
- 15日（月） 防災訓練<消防署と連携>
- 16日（火） 防犯集会
(ぱんだ・ぞう・らいおん組)
- 18日（木） 公開保育
- 22日（月） 菅生小訪問（らいおん組）
- 23日（火） レインボーパーティー
(ぱんだ・ぞう・らいおん組)
お楽しみ会食

*1日（月）15日（月）災害伝言ダイヤル

*身体測定は月初めに行います。

地域の行事予定

- 3日(水)・17日(水)
親子でランチ
- 25日(木)
あそびの広場



幼児クラス異年齢 すがっこレインボー

ぱんだ組、ぞう組、らいおん組では、異年齢の交流をしています。

今年度は、5月の「元気っこフェスティバル」のゲームからはじめました。レインボーグループの名前決めもしました。みかん、いちご、めろんの3グループに決まり、会食と一緒に食べたり、すがっこお楽しみタイムの装飾をどんなふうにしようか話し合い、それぞれで制作もしました。12月には、お楽しみ会食があります。

他にも、コーナー遊びを楽しんでいます。異年齢の関わりを通して、お兄さん、お姉さんへの憧れの気持ちをもったり、小さい子たちと関わることで、頼りにされることの喜びを感じたりしています。年上の子たちの遊びを真似したりして遊ぶ姿も見られ、自然なかたちでの交流も増えてきました。



園長コラム

移転は2月です

いよいよ今年最後の月となりました。今年度は子ども達との活動がひとつずつ終わるたびに、この園舎では最後なのだなーとしみじみ感慨深く思っていました。しかし、耐震だけでなく園舎の老朽化もあちこちで出ており、建物の年齢的にも、移転となって良かったのではないかと思っています。園舎にあともう少しがんばって！とエールを送りながら日々過ごしております。

移転園舎の工事は順調に進んでおります。先日、ヘルメットをかぶって工事の様子を見せていただきました。ピカピカで明るくて天井が高くて広くて（ロッカーなどの物がまだまったく置かれてないからだと思いますが）移転園舎での子ども達との生活を考えるとワクワクしてしまいます。工事の様子を少しだけお伝えします。



イラスト出典：メイト

令和7年12月発行
菅生保育園

12月のほけんだより

年の瀬を迎え、何かとあわただしい12月。生活リズムが崩れがちで、感染症もはやる時期です。体調管理にいっそう気を配っていきたいと思います。

インフルエンザが発生し始めました

11月は、溶連菌感染症、そしてインフルエンザで欠席する園児さんが徐々に増えてきました。

近隣の小学校では学級閉鎖が行われているところもあるようです。

自分が感染しない、させないためにも、手洗いをしっかりとお願いします。

また、発熱や嘔吐があった場合、症状が治まっても感染の可能性がありますので、感染対策をお願いします。



コドモン入力時のおねがい

コドモンに病欠の連絡を入れる際、『病欠』のほかに、具体的な症状（発熱〇〇度、嘔吐、下痢、咳等）をご記入頂けますようお願い致します。



11月13日、歯科健診をおこないました



虫歯がある園児さんは、乳児クラスでは約2%ですが、幼児クラスでは約10%になりました。

園医である潮見台歯科クリニックの行本先生によると、指しゃぶりをしている園児さんは発音や飲み込みに影響が出てくることがあるので、3歳までにやめることが望ましいとのことです。指しゃぶりより楽しい遊び等を提案し、やめられるよう促してみてください。

虫歯が見つかってから歯科を受診するのではなく、予防の観点から、なるべく早いうちからかかりつけの歯科医を見つけると良いでしょう。



歯ブラシはやわらかめが望ましく、強く磨く必要はありません。大人の方の仕上げ磨きをお願いします。

フッ素は虫歯の発生を防ぐ効果がありますが、きれいに歯磨きしてこそ、効果を発揮します。

虫歯、歯並び、噛み合わせ等で指摘された方は歯科に診てもらうことをお勧めします。



保健行事予定

園医健診 12月2日（火）14:00ころ～ 対象：ひよこ組、うさぎ組、こあら組の1歳児

出典：メイト

12がつ きゅうしょくだよい

子ども未来局
保育・子育て推進部

令和7年12月 菅生保育園



旬の食材と献立



● ブロッコリー

1年を通して手に入れやすい食材ですが、寒い時期に旬を迎えます。栄養価の高い野菜で、ビタミン・ミネラル・食物繊維などを豊富に含みます。

鮮やかな緑色で蕾がよく締まっているものが、新鮮でおいしいとされます。

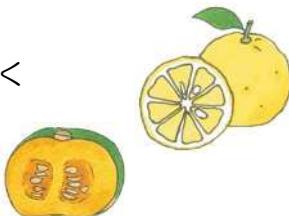


献立の紹介



12月22日は「冬至」です。冬至は1年の中で昼が最も短く夜が最も長い日です。冬至に栄養たっぷりのかぼちゃを食べたり、ゆず湯に入ったりすると、風邪をひきにくいと昔から言われています。

給食では冬至に合わせて



● 鶏肉の柚子味噌焼き

●かぼちゃの含め煮 を献立に取り入れています。

園庭でさつまいも掘りをしました！



園庭の道路側に作っていた芋畠
葉っぱがたくさん！



らいおんぐみ
さんが掘り起こ
しました！

収穫したお芋は細～いものが多く、
大きいお芋をたくさん作れる農家の方は
プロなんだね、すごいね、と感じる機会と
なりました。



給食室で
ふかして
もらって、
食べました。

こどもたちは コーンの味がする とのこと…

お米はどのくらい食べたらいいの？



保育園での配膳量

ひよこ	70g
うさぎ	80g
こあら	80g
ひつじ	90g
ぱんだ	100g
ぞう	110g
ういおん	120g

給食の主食の配膳量は、各年齢の体格から必要な栄養価を計算して設定しています。ご家庭の食事量の参考にしてみてください。ただ、個々に体格は違うので、完食できたから良い/悪いではなく、その子に合った量を食べられていることが成長する上で大切です。個々に合わせた食事量は難しいですが、幼児期までのお子さんは身長と体重が成長曲線のカーブに沿っていれば適正量を食べられている目安になります。



保育園では、主食のごはんに「はいが精米」を使用しています。精米する段階で、玄米の外側にある糠層を取り除いて、胚芽を残したお米です。鉄分や食物繊維を豊富に含んでいます。